

2022

安全報告書（2021年度報告書）

～安全への取組～



一畑電車株式会社

も く じ

1. 利用者はじめ地域の皆様へ

社長ごあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(3)

2. 安全確保に関する基本方針と目標

(1) 安全基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(4)

(2) 2022年度安全目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(4)

3. 安全管理体制

(1) 各管理者の役割・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(4)

(2) 安全管理組織・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(5)

(3) 安全管理の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(6)

4. 安全輸送の実態(2021年度の事故等発生状況)

(1) 鉄道運転事故・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(6)

(2) インシデント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(6)

(3) 輸送障害・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(7)

(4) 災害・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(7)

(5) 行政指導・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(7)

5. 安全重点施策の内容

(1) 安全重点施策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(7)

(2) 安全への設備投資・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(8)

(3) 安全への取り組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(9)

(4) 踏切道の安全対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(9)

(5) 自然災害対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(9)

(6) 社員教育・訓練・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(10)

(7) 乗務員の資質管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(12)

6. 地域の皆様へお願い

(1) 踏切事故防止にご協力ください・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(12)

(2) 線路でのいたずら防止にご協力ください・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(12)

(3) 列車撮影時のマナー向上にご協力ください・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(12)

(4) AED(自動体外式除細動器)の設置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(13)

(5) 防犯カメラの設置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(13)

(6) ホーム上の安全確保・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(13)

(7) 計画運休・運転再開の情報提供のタイムラインの作成・・・・・・・・・・・・(13)

(8) こども110番の駅・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(13)

(9) ご意見箱の設置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(14)

7. 地域とのふれあい

8. 新型コロナウイルス感染防止対策

9. お問い合わせ先

1. 利用者はじめ地域の皆様へ

平素より、当社鉄道事業に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

2021年度、弊社におきましては、役職員全員が社内に制定する安全の確保を最優先とする安全基本方針に基づき、輸送の安全確保に努めると共に、一畑電車沿線地域対策協議会様をはじめ沿線地域の皆様による厚いご支援により、安全に関わる設備を積極的に更新・改善してまいりました。

今後も引き続き、有責事故ゼロはもちろんのこと、インシデントを始めとするあらゆる事故の発生を防止し、併せて近年増加傾向にある自然災害に伴う輸送障害に備え、お客様が安心してご利用いただける交通機関を目指して更なる努力をしまいる所存でございます。

又、新型コロナウイルス感染症につきましては、お客様に安心してご利用いただくため、車内及び待合室の定期的な消毒作業をはじめ、あらゆる感染拡大防止対策を継続実施してまいります。弊社における感染防止対策につきましては、弊社公式ホームページにてご案内しておりますのでご覧ください。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、各事業年度における輸送の安全確保のための取組実績、その他安全に関する情報について、公表するものでございます。

この報告書を是非ご覧いただき、ご意見、ご感想をお寄せいただければ幸いです。



一畑電車株式会社

代表取締役社長 福富茂人

2. 安全確保に関する基本方針と目標

(1) 安全基本方針（行動規範）

当社の基本方針は、「安全・安定的な輸送サービス」を提供することを第一義とし、社長以下全社員に対して次のとおり安全に係わる行動規範を定め周知・徹底を図っています。

- ①安全の確保を最優先とし、一致協力して輸送の安全確保に努めます。
- ②輸送の安全に関する法令及び関係する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③常に輸送の安全に関する状況を理解するように努めます。
- ④職務の遂行に当たり、憶測に頼らず確認の励行に努め、疑いのある時はもっとも安全と思われる取扱いを行います。
- ⑤事故又は事故のおそれのある事態、災害、その他輸送の安全確保に支障を及ぼすおそれのある事態が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、相互に協力して速やかに安全かつ適切な処置をとります。
- ⑥安全に係わる情報は、迅速かつ正確に関係箇所に伝え、その共有化を図ります。
- ⑦常に問題意識を持って行動し、業務の見直しが必要な場合は、積極的に対処します。

(2) 2022年度安全目標

当社においては2022年度安全目標を次のとおり定めています。

項目	内容
鉄道運転事故	有責事故を発生させない
インシデント（事故の兆候）	発生させない
輸送障害（運輸局報告対象）	前年度7件から6件へ
輸送障害（運輸局報告対象外）	前年度20件から18件へ

3. 安全管理体制

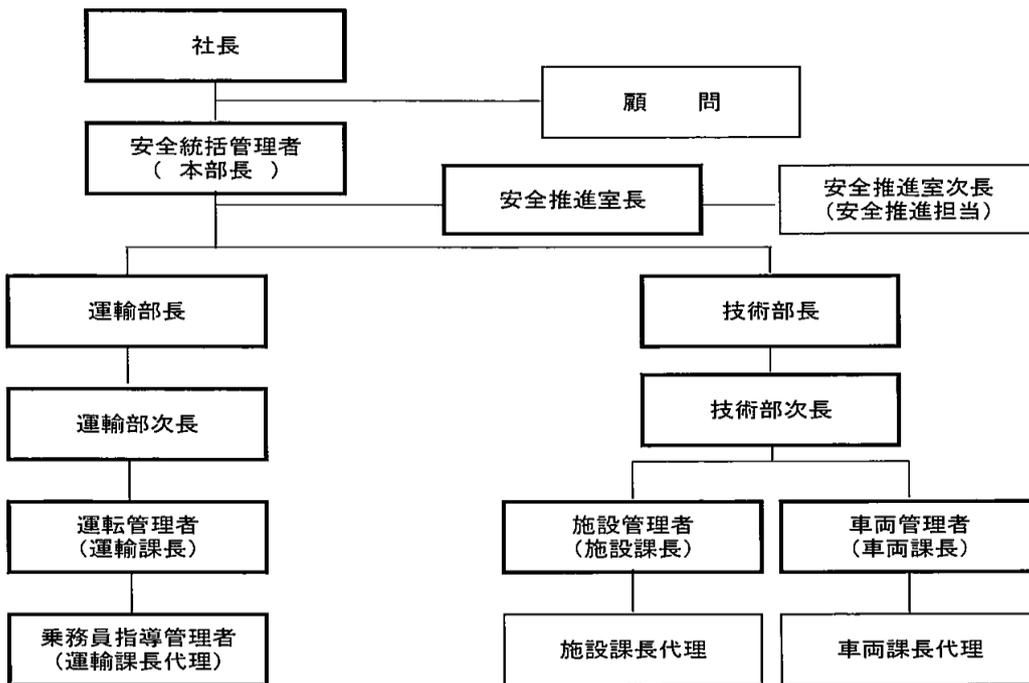
(1) 各管理者の役割

役 職	役 割
社長	輸送の安全に関する最終的な責任を負う。

安全統括管理者 本部長	輸送の安全に関する業務を統括する。
運転管理者 運輸課長	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する。
乗務員指導管理者 運輸課長代理	運転管理者の指揮の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する。
施設管理者 施設課長	安全統括管理者の指揮の下、施設に関する事項を統括する。
車両管理者 車両課長	安全統括管理者の指揮の下、車両に関する事項を統括する。

(2) 安全管理組織

2006年10月に「安全管理規程」を制定し、社長をトップとする安全管理組織を構築して運用いたしました。



(3) 安全管理の確認

◆安全対策委員会及び安全対策幹事会

毎月1回安全統括管理者の下、管理職全員で月ごとの事故事例を検証し再発防止に活用しています。更に再発防止策をはじめとする安全対策を協議し実施します。

◆内部監査（運輸安全マネジメント）

安全管理規定に基づき各職場長に対し、安全に関する確認を行っています。結果に基づき必要な是正措置及びフォローアップを行います。また、新たに経営トップに対する内部監査も実施してまいります。

◆経営トップの職場巡回

春・秋の交通安全運動期間中、並びに夏・年末年始等の繁忙期間中、経営トップによる職場巡回や職場会への出席などを行い、安全管理の実施状況確認を行っています。また安全統括管理者による列車添乗を定期的に行っています。

◆一畑グループ交通安全部会

一畑グループの交通部門経営トップで組織し、各社の安全対策を共有し事故防止に努めています。

◆緊急時対策本部

重大事故・災害が発生した時、及び災害が発生する恐れがある場合には、本社内に対策本部を設置し、情報収集・代替輸送手配・復旧作業管理・お客様への情報発信等を行います。

4. 安全輸送の実態（2021年度の事故等発生状況）

(1) 鉄道運転事故

2021年度、運転事故は発生していません。

(2) インシデント（事故の兆候）

2021年度、インシデントは発生していません。

運転事故・インシデントの発生件数推移

	列車衝突	列車脱線	踏切障害	道路障害	人身傷害	インシデント	合計
2017年度	0	0	0	0	0	0	0
2018年度	0	0	0	0	0	2	2
2019年度	0	0	0	0	1	0	1
2020年度	0	0	0	0	0	0	0
2021年度	0	0	0	0	0	0	0

(3) 輸送障害（30分以上の遅延または運休）

輸送障害の発生件数

	社内要因	社外要因	自然災害	合計
2017年度	1	3	6	10
2018年度	6	2	2	10
2019年度	5	6	5	16
2020年度	6	1	6	13
2021年度	7	1	4	12

2021年度、弊社における輸送障害（運輸局報告対象）は6件から7件に。輸送障害（運輸局報告対象外）は18件から20件といずれも増える結果となりました。

原因は、旧型車両の故障が多くを占め、お客様には大変ご迷惑をおかけする結果になりました。今後、令和6年度～7年度にかけ計画している車両更新により旧型車両を一新し、お客様に安心してご利用いただける環境を整備してまいります。

輸送障害（運輸局報告対象外）については、鼠害による保安装置故障が頻発いたしました。その対策として、対鼠害ケーブル化を進め被害の防止を行いました。

自然災害については、湯谷川の河川氾濫が2度発生し、道床が流失する等被害を受けました。また、台風により送電線を支える鉄柱が10本曲損するなど大きな被害を受けました。度重なる河川氾濫につきましては、河川を管理する自治体との協議を進め、中長期的な抜本対策を実施してまいります。

(4) 災害（地震、風雨等による被害）

2021年度、弊社における災害が2件発生いたしました。

(5) 行政指導

ありませんでした。

5. 安全重点施策の内容

(1) 安全重点施策

2021年度から一畑電車沿線地域対策協議会様による支援計画が改められ、2025年度までの5年間に亘る支援計画が新たに策定されました。この支援計画を基に設備更新等を中心とした取組を進めてまいります。また、支援計画とは別に、鉄道施設を維持していくうえで定常的に必要となる経費をご支援いただき、更なる安全性の維持向上に取り組んでまいります。

なお、これら事業の実施にあたっては一畑電車沿線地域対策協議会（島根県・出雲

市・松江市）及び国の各種補助制度（鉄道施設総合安全対策事業費補助等）を活用させていただいています。

安全に係わる設備改善の2021年度実績及び2022年度の計画は下記のとおりです。

(2) 安全への設備投資

項目	2021年度実績	2022年度計画
道床交換	360m	130m
枕木交換	1,182本	1,118本
レール交換	370m	561m
分岐器交換	4基	3基
電車線更新	156m	147m
電車線更新	482m	156m
軌道回路の更新	4区間	3区間
ポイント融雪設備更新	8箇所	8箇所
通信ケーブル更新	8,300m	7,500m
橋梁塗装	—	1橋
橋梁耐震補強	—	7橋
リフティングジャッキ更新	1式	—
工場ホイスト設備更新	—	1式
検車庫ピット改修	—	1式

砂撒き装置の搭載

車輪の空転及び滑走防止の安全対策としてレール上にセラミックを噴射する砂まき装置を導入しました。(7000系1両)



リフティングジャッキの更新

定期検査時に車体を扛上させるリフティングジャッキを更新し設備の安全性向上を図りました。



緊急自動車の導入

運輸防災マネジメント指針に則り、より早く事故現場、被災箇所に職員を派遣する目的で導入いたしました。



(3) 安全への取り組み

電気設備の更新工事

軌道回路、き電線更新など保安設備について工事を実施しています。



線路の点検、整備

今年度、最新型のトラックマスター（軌道検測装置）に更新し、より精度の高い測定結果に基づく線路整備を行っています。



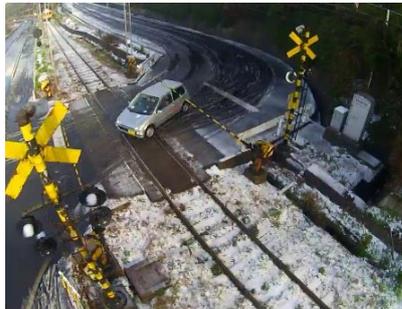
車両の点検、整備

電車が走行した距離毎に、各種検査周期を定め、安全に運行できるように日々の車両点検を実施しています。



(4) 踏切道の安全対策

踏切内での立ち往生、及び踏切遮断桿折損事故等が多く発生する踏切道には、踏切監視カメラを設置し、列車との衝突事故を未然に防止するシステムを導入しています。(6箇所)



(5) 自然災害対策

沿線の風速や雨量を観測し、規制値に達した時は直ちに運転規制を行います。



(6) 社員教育・訓練

2021年度安全に係わる教育及び訓練は以下のとおりです。

【施設課】

机上での実施基準教育、及び列車防護訓練を行いました。

災害、事故発生時2次災害が起きないように列車防護方法、信号炎管取扱い方法の教育を行いました。



【車両課】

車両実施基準、リスクアセスメントの安全教育を実施いたしました。

実車を基に車両構造の知識を深めるため、全課員で研修を行いました。



【運輸課】

職場会を開催し繁忙期の多客対策、異常時等に的確な処置及び判断ができるよう机上教育、実設訓練を実施いたしました。

また、定期的に信号故障時の取扱い方を訓練しました。



【運転指令】

年間教育に基づき信号故障や事故を想定した訓練を行いました。

現場での訓練も行い故障時の対応方法を再確認しました。



【現業全職場】

今年度より、事故災害の未然防止のため現業全職場にリスクアセスメントの手法を取り入れました。これは、事業場に存在する危険性や有害性の特定、リスクの見積、優先度の設定、リスク低減措置の決定の一連の手順をいい、その結果に基づいて適切な労働災害防止対策を講じるための手法です。

【一畑電車総合事故対応訓練】

過去の重大事故を教訓として、事故を風化させないための大規模訓練を行いました。



(開会式)



(警察、消防との連携)



(救出訓練)



(線路・遮断機復旧)



(復旧作業報告)



(脱線復旧)

【JR西日本米子支社合同事故対応訓練】

JR西日本米子支社様と合同で並行区間での事故を想定した復旧訓練を行いました。



(訓練開始)



(事故想定)



(トリアージ)

【不審者対応訓練】

昨今の鉄道テロ犯罪に対応するため、今年度から新たに警察との連携による不審者対応訓練を実施いたしました。



(開会式)



(不審者対応)



(防護盾取り扱い訓練)

(7) 乗務員の資質管理

乗務員は常に安全意識を持ち、出退勤点呼時に飲酒検査を行い安全運行に努めます。
又、携帯電話（スマートフォン）の保管状況確認も併せて行います。



(厳正な点呼)



(飲酒検査)



(添乗指導)

6. 地域の皆様へお願い

(1) 踏切事故防止にご協力下さい。

2021年度においては、踏切での一旦停止及び左右の安全確認を怠ったことが原因による踏切支障等が9件、踏切遮断桿の折損等が3件発生しています。これらにつきましては、いずれも重大事故には至っていませんが、このような状況は列車の定時運行に影響を及ぼし、且つ利用して頂くお客様の皆様に多大なるご迷惑を与えると共に、踏切を横断される方の死傷事故にも繋がる行為です。踏切では必ず一旦停止され、安全を確認の上お渡りください。

【踏切街頭指導】

踏切事故防止キャンペーン、全国交通安全期間中、警察署協力の下主要な踏切道での街頭指導を行いました。



(2) 線路でのいたずら防止にご協力下さい。

線路内での置石や投石などのいたずらは、刑法第十一章「往来を妨害する罪」に問われます。線路施設内には入らないよう、また障害を発見した場合は直ちにご連絡をお願い致します。
(一畑電車 運輸部運輸課 0853-62-3021)

(3) 列車撮影時のマナー向上にご協力ください。

列車を撮影される際、駅ホームの黄色い線の外側での撮影や軌道内への立ち入りなど大きな危険を伴います。また、私有地への立ち入りなど立入が禁じられている場所へ無断で入らないようお願いいたします。撮影マナー向上にご協力をお願いいたします。

(4) AED(自動体外式除細動器)の設置

AED(自動体外式除細動器)設置箇所

電鉄出雲市駅、出雲大社前駅、川跡駅、雲州平田駅、松江しんじ湖温泉駅に設置しています。



(5) 防犯カメラの設置

全ての有人駅、無人駅については順次防犯カメラを設置し犯罪を抑止いたします。(22 駅/26 駅設置済)



(6) ホーム上の安全確保

ホームからの転落事故防止のため、内方線付点状ブロックの設置を順次進めると共に、係員による積極的なお声掛けをさせていただきます。

又、歩きスマホによる転落事故防止のための注意喚起も行っております。

皆様のご協力をお願いいたします。



(内方線付点状ブロックの設置)

(7) 計画運休・運転再開の情報提供タイムラインの作成

自然災害による被害を最小限に留め、お客様の命を守る取り組みの一環として、事前に計画運休を実施する場合があります。計画運休を実施する場合には、「計画運休・運転再開における情報タイムライン」としてルール化し、ご利用者の皆様へのきめ細かい情報提供に努めてまいります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

併せて、外国人のお客様への対応として、可能な限り外国語での運行情報発信に努めてまいります。

(8) こども110番の駅

当社の有人駅では、「こども110番の駅」の取り組みを行っています。こどもが助けを求めてきた場合、こどもを保護し、こどもに代わって110番通報を行います。また、被害にあった時だけではなく、日頃から安全・安心への配慮と安全・安心な地域づくりに貢献するとともに、こどもにとって楽しくフレンドリーな優しい駅を目指しています。

実施駅・・・松江しんじ湖温泉、雲州平田、川跡、電鉄出雲市、出雲大社前各駅

(9) ご意見箱の設置

当社では、利用者の皆様の声をお聞きするために、有人駅（5駅）にご意見箱を設置し安全及びサービスの向上に反映させています。また、寄せられたご意見に対し可能な限り回答いたします。皆様からのご意見をお聞かせください。

7. 地域とのふれあい

電車ご利用のお客様をはじめ、ご支援いただいている地域の皆様への感謝の気持ちを込め、沿線施設のご協力のもと、駅への花の植栽活動などを行っております。



8. 新型コロナウイルス感染防止対策

お客様が直接触れる箇所への消毒を定期的を実施しています。



飛沫感染防止（乗務員室仕切り）、車内換気対策を行っております。



光触媒アヴァンコート[抗菌対策]を施工済み。(全車両・体験運転用車両)



上記以外の取り組み

- ・従業員全員の業務中マスク着用の義務化
- ・従業員の手洗い及び手指消毒の実施
- ・従業員の出勤前体温測定の義務化
- ・駅待合室への消毒液設置
- ・お客様への咳エチケットなどのご協力要請

9. お問い合わせ先

本安全報告書へのご感想、及び当社への取組みに関するご意見は下記までお寄せ下さい。皆様からのご意見お待ちしております。

一畑電車株式会社 総務部	
TEL 0853-62-3383	FAX 0853-62-3384
E-mail tetsudou@densya.ichibata.co.jp	
■ 月～金 9:00～17:00 (年末年始を除く)	